

たので、貧困と格差が広がってしま  
いました。だから今度は「大企業、  
大金持ちにそれ相当の負担を」と  
いう主張は、広く国民に受け入れ  
られたと思います。なぜ、こうした  
主張が広がらなかったのでしょうか？

### マスコミキャンペーンで 消費税増税の図式が定着

二宮 まず第一にマスコミが「消  
費税増税しかない」という偏った  
キャンペーンを張りました。大企  
業寄りと言われる読売、産経  
新聞はもちろん、朝日、毎日まで  
が消費税を上げるという大合唱。  
いつの間にか国民の間に「増税＝  
消費税率アップしかない」という  
図式が定着してしまいました。

いくら私たちが、「日本には新  
富裕層が現れて、東京には一泊1  
00万円もするホテルが出現し  
ている。一泊100万円泊まる  
ところを、10万円のホテルで「我  
慢」してもらって、90万円を貧困  
層に回せば、この財源不足は解決  
する」と言っても、国民の間に広  
がっていかなくなったのです。

つまり第2の要因は、国民自身  
に問題があった。もつとしっかり  
と世の中の仕組みを見極めて、マ  
スコミや財界を代弁する政党の



関西財界が喜ぶ大阪湾岸開発(写真はWTCビルと咲洲地域)

るようですね。府庁を湾岸の  
WTCに移転したり、伊丹空港を  
廃止して関空に一本化するなど、  
知事の目線は常に大阪湾岸に向  
いています。

丹羽野 マスコミに出すつばりの  
橋下知事は、高い人気に支えられ  
ているといわれています。しかし  
財政再建プログラムでは、府民生  
活に関わる予算をバツサリと削ろ  
うとする一方、大型開発は続ける  
ようです。橋下知事の本質は財界  
重視、府民軽視であると思います。

### 大阪府の財政危機の 要因は大阪湾岸開発

二宮 大阪府の財政危機の要因は、  
関空とりんくうタウンなどの湾  
岸開発なのです。ここを根本的に  
見直さないと赤字体質から脱却  
できないでしょう。湾岸開発は、  
今後、「やればやるほど借金が

## 「虚構の人気」に対抗できるのは「リアルな現実」

キャンペーンにだまされない有  
権者が増えないと、この国はダメ  
になっていきます。

丹羽野 マスコミはみんなの党  
を持ち上げていたというイメー  
ジがあります。しかしみんなの党  
が主張していたのは「公務員を減  
らせ」の一点張りでした。

二宮 選挙中、みんなの党の街頭  
演説を2回聞きましたが、10分  
間の演説のおよそ90%が「公務  
員を減らせ」という訴えでした。  
公務員を削減すれば財政は立て  
直せる、と。でもこれは明らか  
なデマ宣伝です。なぜかという日  
本の国家公務員は約30万人いて、  
人件費は5兆円ちよつと。公務員  
をゼロにしても5兆円しか浮か  
ない。一方、今年の国家財政の赤  
字は44兆円もあるのです。公務  
員を削減するということは、住民  
福祉やサービスに携わる人員を  
削減するということです。また人  
件費は「義務的経費」と呼ばれる  
部分で、そんなに削れるものでは  
ありません。一方で軍事費が5兆  
円、無駄な公共事業もあります。  
大企業や富裕層から税金をしつ

かりと徴収しながら、軍事費など  
の無駄を削減することで、今後の  
展望が見えてくるのですが…。

### 沖縄の米軍基地問題を 争点から外した朝日新聞

丹羽野 軍事費の問題が出てきま  
したが、消費税と並んで大きな争  
点になると思われていたのが、普  
天間基地問題です。本当に沖縄の  
米軍基地は必要なのか？「最低で  
も県外」と言っていたのに、結局  
は辺野古に回帰しました。沖縄で  
は大きな問題となっていました。本  
土では今ひとつこの問題が語ら  
れませんでした。

二宮 ここでもマスコミの偏った  
報道が問題です。特に朝日新聞が  
ひどかった。朝日は主筆が交代し  
てから、徹底的な日米軍事同盟擁  
護路線に転換しました。「鳩山前  
首相がアメリカの信頼をぶちこわ  
した」とか、「抑止力が必要」だ  
と。さんざん鳩山政権を揺さぶつ  
て、結果として「辺野古に移転」  
という日米合意が出てきたとたん  
に、この問題を取り上げなくなっ  
た。つまり参議院選挙の争点から

外したのです。事業仕分けするの  
なら、沖縄の米軍基地への「思い  
やり予算」こそ無駄の典型例です  
よ。

### 橋下知事の本質は財界重視 府民生活切り捨て

丹羽野 消費税、普天間基地の次  
に争点とされたのが、地域主権で  
したね。特にマスコミが持ち上げ  
たのが橋下大阪府知事。かつては  
関西州を構想していたようですが、  
最近は大坂を作ると言い出して  
います。

二宮 橋下知事の言う「大阪都」  
や「関西州」は、地方分権でもな  
んでもありません。関西財界が喜  
ぶように、つまり大企業のアジア  
輸出を支援するために大阪湾岸を  
開発し、一方で知事が余分とみな  
すもの、つまり福祉や医療、教育  
といった府民生活に直結するもの  
は、大阪府はいつさい手を引いて、  
市町村に任せますよ、という構想  
です。府と市を合併させて、大阪  
都にして市営地下鉄を民間に売却  
し、そのお金でベイエリア開発を  
行うというようなことを考えてい

### 吹田市も「ゼロクリア大作戦」 で市民生活予算を全て見直し

丹羽野 そんな実態を多くの府民  
に知ってもらいたいのですが、な  
かなか広がりません。大阪府と歩調  
を合わせるように吹田市も「ゼロク  
リア大作戦」と称して、市民生活  
に関わる予算を全て見直そうとし  
ています。福祉や教育、医療などの  
府民、市民サービスを守りながら、  
財政を再建させる別の方法を地道  
に提示していくことが必要だと考  
えています。

二宮 マスコミの影響、つまりテレ  
ビに出ているということ、支持が  
増えて国会議員や知事が誕生する、  
という構図を変えていかなければ  
なりません。

橋下知事は、いわば「虚構の人気」  
に支えられているのです。その「虚  
構の人気」に対抗できるのは「リア  
ルな現実」です。

例えば後期高齢者医療制度。こ  
れは明確なお年寄りいじめの制度で  
すから、廃止させねばならない。で  
は廃止に向けて、大阪府は、

吹田市は何をするつもりなのか？府  
民、市民の切実な要求を、府庁や  
市役所につづけて、税金の使い方を  
住民本意に変えさせていく。例えば  
吹田市の保育園を通じて、この時代  
の子育てのあり方を考えていく。そ  
んなリアルな市民とのふれあいの中  
から、住民が主人公になれる大阪  
府や吹田市の本来の姿を求めていく。  
そうした現実の中から、展望を見  
だしていくしかないでしょう。

丹羽野 私たちは「住民の繁栄な  
くして自治体労働者の幸せはない」  
をスローガンに、これまでも市民運  
動をサポートしてきました。財政  
危機が叫ばれる中ですが、「リアル  
な現実」からスタートして「福祉の  
吹田」「子育てするなら吹田」とい  
う先人たちが作り上げた吹田市の  
住みやすさを守っていきたくと思っ  
ています。今日はどう

もありがとうございます。  
ございました。

## 市民サービスを後退させない 運動を進めていきたい

つもりなのでしょうか？

知事は大阪府独自で増税する  
たちで確保する」と啖呵を切る。  
人なものいらぬ。財源は自分  
要望する中、橋下知事だけが「そ  
んなものいらぬ。財源は自分



丹羽野 和夫さん